

# 地域プロジェクトマネージャー（LPM）を採用します

## 1. 地域プロジェクトマネージャー（LPM）とは

地方公共団体が重要なプロジェクト（目標を達成するために行われる事業／計画）を実施するために必要な地域、民間、専門家などが円滑に連携できるような橋渡しをする人材が求められます。これが、地域プロジェクトマネージャー（LPMや地域プロマネとも言われています）です。

安平町では、国（総務省）の支援を受けながら、今月より3年間の予定で町職員（会計年度任用職員）として採用することとなりました。

## 2. 試験の実施状況など

次表のとおり試験を実施し、内定者を決定しました。

1次試験で応募者の書類選考を実施、これを通過した方に最終2次試験にお越しいただき、プレゼンテーションに基づく面接試験を実施しました。

試験期日	試験内容	試験結果
1次試験 9月16日～26日	応募時提出書類（レポートや保有資格など）による審査	応募者 7名 受験者 5名 うち 合格者 2名
2次試験 10月25日	事前提出レポートをテーマとしたプレゼンテーションとそれに基づく口頭試問	受験者 2名 うち 合格（内定）者 1名

## 3. 業務概要（追分／早来両地区共通）

### ①コミュニティ・スクール（CS）活性化

学校の株主総会であるCS。株主の地域住民がより強く関わる体制へ。

### ②地域学校協働本部 設置準備→設置→運営

CSの意見を実現する部隊。地域住民が主体の学校連携、協働へ。

### ③義務教育学校運営支援

産まれたばかりの若い学校。成長を支え地域の学校へ。

### ④教員の働き方改革

地域が学校を支える。教師が授業で勝負できる環境へ。

### ⑤CFCIの普及と実践

子どもの社会参画。子どもたちの意見が当たり前で聴かれ、反映されるマチへ。

### ⑥その他子育て、教育に関すること

特に未就学の領域など、LPM独自の推進課題の設定を可能とする。

## 4. 内定者



井内 聖氏

広報あびら 5月号より毎月、LPMが行う業務についてご報告していきます。来月は、自己紹介などの予定です。

